

労福協 NEWS

<https://www.tokushima-rofuku.net/>

2024. 7 No.119



2024年度あらたな取り組みのスタート

徳島県労福協パーソナルサポート事業部では、中央労福協「エール基金」の支援を受け、こまつしま生活自立支援センター及びあなんパーソナル・サポート・センターにおいて新たな取り組みが始まっています。

まず、こまつしま生活自立支援センターでは、生活困窮者自立支援事業に加え、2024年度から重層的支援体制整備事業の中の「参加支援事業」と「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」の2事業を新たに小松島市から受託することになりました。

現在、社会とのつながりが希薄になっている方や仕事のブランクが長期にわたっている方が安心して社会とのつながりが持てるように、月5～6回、中央労福協「エール基金」で支援いただき新設した活動スペースで、気軽に参加できる活動メニュー、大人の塗り絵、コミュニケーション講座、シール貼りなどの軽作業、パソコン講座等を提供しております。

社会への再スタートとなる居場所作りの役割を当センターが小松島市で担うことになり、やりがいとともにその責任は重大であると感じております。今後も安心安全な居場所づくりを心がけ、社会につなげる役割に尽力してまいります。



次に、あなんパーソナル・サポート・センターの取り組みをご紹介します。

あなんパーソナル・サポート・センターでは、2019年からの新型コロナウイルス感染症の拡大、コロナの5類移行後の物価高騰等により、生活が困窮する世帯の相談が益々増えており、年齢層も若年層と高齢層の二極化が特徴として見る事ができます。そこで、これまでの生活困窮者自立支援事業に加え、若年者支援のあらたなメニューとして、今話題のeスポーツができる県南の拠点を作り、家に引きこもっている方や人生に疲れた方々のストレス発散と、仲間づくりができる居場所の取り組みを行っています。2月から始め5月には、中央労福協「エール基金」の支援を受け基本設備が整いました。今後は、利用にあたり施設内でのルール遵守、自主・主体性の育成、他者への配慮等、一人では習得できない感情の育成をめざす施設にしていきたいと思っています。

「労福協 NEWS」は、連合、労金、こくみん共済 coop、勤労者福祉ネットワーク、労福協の5団体による「共同デスク編集委員会」を持ち発行しています。

労福協

第15回(通算53回) 定時会員総会の開催

6月26日(水)、ヒューマンわーくぴあ徳島5階大ホールにおいて徳島県労福協の第15回(通算53回)定時会員総会が、理事・会員等37名の出席のもと開催されました。

新居副会長の開会挨拶、総会成立宣言の後、総会議長には連合徳島の川口事務局長が選出され、続けて主催者を代表して森本会長が挨拶を述べました。



来賓には後藤田正純徳島県知事の代理として生活環境部より井口貴弘労働雇用政策課長が出席され、祝辞を述べられました。



その後議案審議に入り、第1号議案「2023年度事業報告及び収支決算について」、第2号議案「監事の選任について」が満場一致で可決承認されました。

さらに報告事項として、第1号報告「2024年度事業計画及び収支予算について」についても確認されました。

続けて、本総会終結をもって退任する大久保監事に事務局スタッフより花束が贈呈され、退任の挨拶が述べられました。そして今回新任となった丹下監事より就任の挨拶が述べられました。

すべての議事が終了した後、川口議長は議長の任を解かれ、最後に島副会長より閉会の挨拶が述べられました。



2024年度事業計画《重点項目》

- 1、生活困窮者自立支援制度の発展と支援体制の強化、とりわけ、就労準備支援事業や家計改善支援事業の全自治体での実施や制度を担う人材の確保・育成など雇用の安定を求め。
2、労働者福祉自主福祉事業の一層の推進と共助の拡大を進めるため、労働者福祉事業団体の一層の利用促進と拡大、就労支援の強化と各種支援制度を拡充する。
3、給付型奨学金制度の導入・拡充そして貸与型奨学金制度の改善、教育費負担の軽減を求め。

《2024年度 役員名簿》

2024年6月26日現在

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 所属等. Lists board members including Chairman, Vice Chairman, Executive Officers, and Supervisors.

【退任役員】

監事 大久保 達夫 (四国労働金庫徳島営業本部 事務長)

【新任役員】

監事 丹下 智博 (四国労働金庫 徳島ブロック統括店長)

連 合

第95回徳島中央メーデー

2024年5月1日(水)、新町川公園(御成婚広場)で第95回徳島中央メーデーが開催され、連合徳島構成組織など58団体650人が結集しました。本メーデーは連合徳島と関係団体が実行委員会を立ち上げ、労働者の地位向上や恒久平和の実現をめざして、毎年県内各地で取り組んでいます。

最初に、中川副実行委員長(連合徳島会長代行)の開会あいさつがあり、議長に鴻池連合徳島副会長と三木連合徳島女性委員会事務局長を選出しました。

主催者を代表し、島実行委員長(連合徳島会長)は「雨の降るなか、メーデーにご参加いただいた構成組織組合員、関係団体の皆さまに敬意を表すとともに感謝を申し上げます。私たちは『働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-』の実現にむけて、政策課題の改善に取り組み、ジェンダー平等の推進はもとより、さまざまな人たちとの対話と集団的労使関係を社会に広げる取り組みを進めるとともに、働く者・生活者の立場にたった政治勢力の結集と拡大をめざします」と述べました。そして、「メーデーでは人権や恒久平和など社会に向けてメッセージを発信しています。平和であるからこそ、連合が掲げる働くことを軸とする安心社会や誰ひとり取り残されることのない社会が実現できます」と強調しました。

続いて、来賓として志田敏郎・徳島県副知事、

遠藤彰良・徳島市長、福祉事業団体を代表し森本佳広・徳島県労働者福祉協議会会長、庄野昌



彦・立憲民主党徳島県総支部連合会代表、仁木啓人・国民民主党徳島県総支部連合会代表が祝辞を述べ、連合徳島推薦議員団からも連帯のあいさつがありました。

衆議院議員選挙徳島1区に立候補予定の高橋永さんも駆けつけ、立候補に至る経緯を述べるとともに、支援を訴えました。

その後、2024中小春季生活闘争未解決組合を支援する特別決議、良質な公共サービスの確立を求める特別決議、軍事侵攻の即時停戦を求め、持続可能な平和を守る特別決議や「誰もが安心して暮らすことができる社会を実現しよう」などとする第95回メーデー宣言が全体の拍手で採択・承認されました。

最後に、賀川副会長の閉会あいさつがあり、島実行委員長による団結ガンバロー三唱で集会を終えました。

また、集会後に予定されていたデモ行進は雨天のため中止されました。

徳島のほか、4月27日(土)に中部地区、5月1日(水)に阿南・那賀・海部地区、美馬地区、三好地区の各地区においてもメーデー集会が開催されました。



ろうきん

NPO・ボランティア団体のみなさまへ！

四国ろうきんの助成金制度

福祉金融機関の「ろうきん」だから
できること！

2024年度「助成金制度」の
助成先団体を募集します。

2024年6月1日～2024年7月31日

(2024年10月～2025年9月末までに実施する事業が対象)

※「助成金募集」は年1回です。

過去 22 年間に
545 件
8,961 万円
の助成を行っています。



©ROKIN

四国ろうきん「助成金制度」

社会福祉、高齢者問題、文化や
国際交流などの「福祉活動」を対象とし、
非営利で、公共性の高い
活動をしている団体に対し、
応募申請をもとに審査・選定し、
助成金を贈呈する制度です。

■助成対象団体の条件

助成対象団体は、NPO法人、社会福祉法人、その他住民の福祉の増進を
図ることを目的とする法人及び任意団体です。

- (1) 四国内に主たる事務所を有する団体。
- (2) 組織の運営に関する定款又は会則・規約があり、決算報告書
又は収支報告書の作成がされている団体。
- (3) 1年以上の活動実績を有し、引き続き活動できる団体。
- (4) 10人以上の会員を有する団体。
- (5) 当金庫に助成金受取口座を開設できる団体。

その他詳細は、「助成金」申請書の募集要綱に記載しています。

また、四国労働金庫ホームページ <https://www.shikoku-rokin.or.jp> の
「四国ろうきんについて」より、「社会貢献活動」でもご覧いただけます。

※労働組合や労働団体、自治会・町内会(コミュニティー)、PTA、校区の
子供会、婦人会・老人会等については、助成対象外といたします。

■助成金額

1 団体 20 万円以内

過去に助成実績のある団体は 10 万円以内

※詳細は、ホームページ等でご確認ください。

■助成金以外のサポート制度

●手数料の免除

福祉活動を目的とする団体に対し為替手数料や証明書発行手数料
を免除し、団体の活動を支援いたします。

●NPO事業者向け融資

法人格取得前も含め 3 年以上の活動実績があり、かつ法人格取得
後 1 事業年度の決算が確定している団体に対し、融資制度(無担
保・有担保)を用意しています。

●ろうきん施設の利用

ろうきんが認定した団体であれば、一部の営業店の会議室やロビー
を利用することが出来ます。

お問い合わせ先

四国労働金庫 経営統括部

TEL. 087-811-8004

E-mail : manage@shikoku-rokin.or.jp

または

最寄りの営業店にお問い合わせください。

働くあなたを応援したい
四国ろうきん
<https://www.shikoku-rokin.or.jp>

こくみん共済 coop

こくみん共済 NEWS
coop

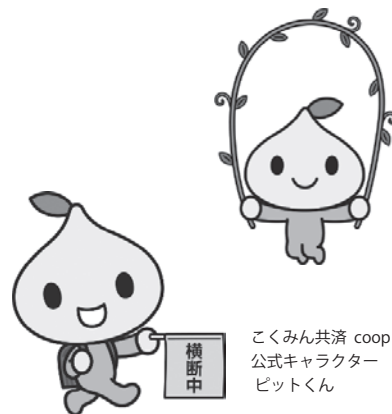
3624Z001

子どもたちの成長と安全を守りつづけるために なわとび・長なわ、横断旗を贈ろう！！

こくみん共済 coop では2024年6月から2025年の5月の一年間を通じて「こどもの成長応援プロジェクト」と「7才の交通安全プロジェクト」を実施します。

「こどもの成長応援プロジェクト」とは、こどもの体力低下が社会課題となっている昨今こどもの健やかな成長と健康の増進、そして、安心の将来のために、なわとびと長なわを寄贈する取り組みです。

「7才の交通安全プロジェクト」とは、交通事故のリスクが急激に高まる7才（小学校入学時）の子をはじめ、未来あるこども達を交通事故から守りたいという思いから、横断旗を寄贈する取り組みです。



こくみん共済 coop
公式キャラクター
ビットくん

対象期間 2024年6月1日～2025年5月31日

こどもの成長応援プロジェクト

取り組み方法

こくみん共済こども保障タイプへのご加入1件につき、なわとび・長なわ1本が寄贈されます。



寄贈先

各地域の小学校・教育委員会等

7才の交通安全プロジェクト

取り組み方法

マイカー共済の見積もり1件につき横断旗を1本寄贈します。



寄贈先

各地域の教育委員会や交通安全協会等

是非、本取り組みへのご協力をお願いします。

● ● ● この間の徳島推進本部の取り組み紹介 ● ● ●

2024年6月5日（水）

徳島市教育委員会様にも本プロジェクトの主旨にご賛同いただき、横断旗2,496本、なわとび1,046本、長なわ111本を寄贈させていただきました。

各学校現場で非常に役立っているとの声をいただいております。

贈呈式の様子



勤労者福祉ネットワーク

◆第12回 評議員会開催

6月24日(月)、ろうきんホールにおいて勤労者福祉ネットワーク第12回評議員会を、評議員14名、役員19名出席のもと開催いたしました。

2023年度はポストコロナの事業再開

久積理事長は、冒頭あいさつで、2023年度はポストコロナ禍の事業再開となったこと、スタッフ全員で知恵を出し合い、無事に年度を終えることができたとし、取り組んだ主な課題として、

- ①ガバナンス・コンプライアンス体制の整備について、6月の評議員会で定款の変更による理事・評議員の定数拡大、関係団体並びに女性の登用、更に専門家による監事団の構成、また、コンプライアンス関連規程の整備とコンプライアンス委員会の設置を確認策定したこと。9月理事会では、10月からの組織機構改革、人事改革を決定し、改革に取り組んだこと。総仕上げとして、スタッフの更なるスキルアップ、コンプライアンス順守へ向け現在準備中であること。
- ②事業の拡大について、親子ふれあいプラザの運営開始。ファミサポ利用補助、病児・病後児預かり、赤ちゃん授業の県下への拡大。出張一時預かり事業のスタート等について。また、あわ〜ず徳島では、徳島市の年度任用職員の加入を実現し、更なる拡大へ向け準備中であること。
- ③財団スタッフ全員の2つのチャレンジとして、「賀川豊彦学校」への参加、「防災士」資格取得へ向けた取り組みを行い実績を積み上げたこと。また、ウクライナの子どもたちへの医療支援、能登半島地震の復興支援に向けたカンパ活動などを実施したこと。

など、3つを掲げ、2024年度はさらなる飛躍をめざすと、決意を新たにしました。



評議員・役員(理事)を選任

推薦団体での異動等により、評議員1名、理事3名が欠員となったため補欠選任を行いました。

新たな評議員・役員名簿は
こちらの2次元バーコードから



ハートフルゆめ基金とくしま助成式

評議員会冒頭、勤労者福祉ネットワークの事業のひとつ、「ハートフルゆめ基金とくしま」で実施した『令和6年度ハートフル社会貢献基金』助成金』の助成式を行いました。

2024年度は、地域課題解決に向けて頑張っているNPOや市民活動団体5団体に助成を行いました。



「ハートフル社会貢献基金」助成金令和6年度助成式

助成を受けた5団体について
こちらの2次元バーコードから



第12回評議員会議事は下記の通りです。それぞれを提案し、満場一致で可決承認されました。

- 第1号議案 2023年度貸借対照表、損益計算書、貸借対照表及び損益計算書付属明細、財産目録承認の件
(2023年度事業報告並びに事業報告の付属明細含む)
- 第2号議案 評議員補欠選任の件
- 第3号議案 理事補欠選任の件

- 2023年度決算書類
 - ・貸借対照表・財産目録
 - ・正味財産増減計算書
 - ・正味財産増減計算内訳書
 については、webにて公開→



地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

～第15回定期総会を開催しました～

*と き 2024年5月28日(火)

*ところ ヒューマンわーくびあ徳島
5階大ホール

5月28日(火)18時からヒューマンわーくびあ徳島5階大ホールにて第15回定期総会を開催しました。

杉本副会長の開会あいさつの後、議長にこくみん共済coop 徳島推進本部の澤田代議員が承認され、資格審査・総会運営委員には四国労働金庫の宮本代議員が選出されました。



徳島中央ライフサポートセンターを代表し、宮本会長が「設立から14年が経過しましたが、改めてライフサ

ポートセンターの使命を果たすべく、地域に根差した顔の見える運動を積極的に展開し、地域住民や勤労者の生活をサポートする地域福祉の拠点としての役割を積極的に果たしていきたい」と挨拶がありました。

続いて、来賓の徳島県生活環境部井口労働雇用政策課長、島連合徳島会長、徳島県労働者福祉協議会森本会長より挨拶を頂きました。

乾副会長の祝電披露の後、宮本資格審査委員より、代議員総数28名中、出席代議員26名(うち委任状提出者8名)の出席報告があり、議長より総会の成立が宣言されました。

<徳島中央ライフサポートセンター役員>

2024年5月現在

役職名	氏名	所属団体
会長	宮本 武司	徳島地域代表
副会長	丹下 智博	四国労働金庫徳島支店
〃	乾 浩二	こくみん共済 coop 徳島推進本部
〃	森本 光	フ レ ッ セ
〃	杉本 友好	徳島県勤労者福祉ネットワーク
〃	谷本 智	徳島地域代表
〃	松葉 貢生	北部地域代表
〃	邊見 大樹	中部地域代表
事務局長	松本 光弘	専 従
理事	兼松 拓己	四国労働金庫徳島北支店
〃	佐々木 美紀	四国労働金庫鴨島支店
〃	中野 修次	徳島地域代表
〃	辻 康晴	北部地域代表
〃	青山 広樹	東部地域代表
〃	橋本 敦	中部地域代表
〃	元川 仁	N P O 法人 壮生
監事	高橋 徹	徳島地域代表
〃	磯田 稔	北部地域代表

報告事項では、2023年度活動経過報告・2023年度会計報告を松本事務局長より、会計監査報告を磯田監事から提案され、賛成多数で承認されました。

引き続き、議事に入り、第1号議案2024年度活動方針(案)、第2号議案2024年度予算(案)を松本事務局長が提案し、それぞれ賛成多数で承認されました。

次に第3号議案2024徳島中央ライフサポートセンター役員の選出(案)が宮本会長から提案され、満場一致で承認されました。

最後に、邊見副会長の「ただいま承認いただいた活動方針に基づき、地域福祉の拠点としての活動に取り組む」との決意表明がされ、第15回定期総会は終了しました。

キウイ体験祭り(開催予定)

*と き 2024年11月9日(土)

*ところ 佐那河内村キウイ果樹園

*参加費 500円/一人

*申し込みについては、9月中旬にHPで募集いたします。申込み多数の場合は厳正なる抽選を行います。



(昨年の様子)

徳島西部ライフサポートセンター

～第19回徳島西部LSC定期総会を開催～

5月21日(火)18時からレストハウスウエノにて、徳島西部ライフサポートセンター第19回定期総会を開催しました。冒頭、3月に逝去された蔦泰見前所長に黙祷を捧げました後に開式となりました。

乾副会長の開会挨拶の後、議長には三好市職員労働組合連合会 山川代議員が承認されました。

主催者を代表して桐川会長より「物価高や円安が続く生活がますます厳しくなる中、ライフサポートセンターの果たす役割が重要になってくる。皆さんの生活に寄り添った取り組みを充実させていきたい」との挨拶がありました。

続いて、来賓の徳島県労働者福祉協議会森本会長、連合徳島島会長、竹内義了県議、三好市議会議員を代表して高橋玉美市議より挨拶をいただきました。

代議員総数36名中、出席代議員29名(うち委任状13名)の出席があり、全体の拍手で承認されました。報告議事に移り、第1号議案 2023年度活動経過報告、第2号議案 2023年度決算報告が事務局より一括報告、阿部監事より

第3号議案 2023年度会計監査報告があり、賛成多数で承認されました。引き続き、第4号議案 2024年度活動方針案、第5号議案 2024年度予算案も満場一致で承認されました。その後、第6号議案 役員選出においても満場一致で承認されました。

最後に「承認いただきました方針に従い、本年度も地域で働く方が安心して暮らすことのできる社会づくりの取り組みをしていきましょう」と梅田副会長からの閉会挨拶があり、定期総会が無事終了しました。



<徳島西部ライフサポートセンター役員> 2024年5月21日現在

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 所属団体. Lists members including 桐川裕成 (会長), 梅田佳宏 (副会長), 乾浩二 (事務局長), etc.

徳島南部ライフサポートセンター

～第14回徳島南部LSC定期総会を開催～

5月17日(金)18時30分から、ホテル石松において第14回徳島南部ライフサポートセンター定期総会を開催しました。

四国ろうきん 金泉副会長の開会挨拶の後、議長にはJ P労組徳島南支部 宮田代議員が承認されました。



主催者を代表して岩佐洋志会長より「連帯・共同でつくる安心・共生の福祉社会を実現するための地域拠点としての役割を果たしていきたい」と挨拶し、また各事業の展開にご

協力ご支援いただいた皆様への感謝の言葉が述べられました。

続いて、徳島県労働者福祉協議会 森本佳広会長、連合徳島 島和久会長、仁木啓人県議、藤本圭市議、橋本幸子市議、徳退連南部地協 廣田幸雄会長から挨拶をいただきました。徳島県勤労者福祉ネットワーク 石堂副会長より、岩佐義弘 阿南市長、こくみん共済coop 徳島推進本部 大谷竹人本部長からのメッセージが披露されました。



新日本電工労組 高石副会長より資格審査報告があり、代議員総数41名中、出席代議員41名(うち委任状28名)の出席があり総会の成立要件を満たしていることの報告がされ、全体の拍手で確認されました。

報告事項に移り、2023年度活動経過報告、2023年度会計報告が事務局より一括報告、新日本電工労組 岩佐監事より会計監査報告があり、満場一致で承認されました。引き続き事務局より、2024年度活動方針案、2024年度予算案、フレッセ阿南 森口副会長より、新役員体制案が提案され、満場一致で承認されました。

最後に「本日承認された方針のもと、様々な関連機関とも連携し、この活動を積極的に進めていくことを確認しあい、共に頑張りましょう」とこくみん共済 coop 徳島推進本部 乾副会長より閉会挨拶があり、総会が無事終了しました。



<徳島南部ライフサポートセンター役員> 2024年6月1日現在

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 所属団体. Lists members including 岩佐洋志 (会長), 岡本広宣 (副会長), 高石大暉 (事務局長), etc.

特定非営利活動法人 壮生

第16回通常総会開催



2024年5月23日（木）18時より第16回通常総会を開催しました。新型コロナウイルスが2類から5類に引き下げられたとはいえ、徳島においてはまだまだ感染者も減らず、また、インフルエンザも一向に陰が見えない中での開催となりました。

世界的には、ロシアとウクライナの戦争、イスラエルのガザ地区への侵攻など戦闘状態が続いていること、日本においては能登半島地震による復興・復旧が依然進んでおらず住むところを追われた人も大勢出て、なかなか支援が行き届かない状態が続いています。

壮生も16回目の総会を迎えるということになり、前田理事長のあいさつの後、高齢者就業援助事業である労働福祉会館の管理業務を受託している（公社）徳島県労働者福祉協議

会森本佳広会長から、労働福祉会館の管理業務を受託している壮生と、委託団体である労福協が今後様々な面でコラボを進め、将来に向けて労働福祉会館をしっかりとしたものとしていくために協力体制を進めたいとのメッセージをいただきました。

2023年度事業活動並びに事業活動決算及び監査報告の承認をいただくとともに、2024年度事業活動と事業予算についても承認をいただきました。本年は任期満了に伴う役員改選があり、創立当初より役員として携わっていただいた國見聖副理事長が退任され、新たに2名の理事が就任しました。國見さん長い間ありがとうございました。

役員名簿

役職名	氏名	再・新
理事長	前田 ずづ子	再
副理事長	久積 育郎	新
副理事長	村田 知江美	再
専務理事	元川 仁	再
理事	坂尾 直也	再
理事	東條 恭子	再
理事	佐伯 雅子	再
理事	板東 喜代子	再
理事	三原 朋子	新
理事	遠藤 好人	新
監事	高須賀 雅美	再
監事	佐々木 英志	再

高齢者同士の家事支援サービス機関 「助けたり 助けられたり」



サポート 壮生

お申し込み・お問い合わせは **特定非営利活動法人 壮生** が運営する



とくしま家事サポートセンター「サポート壮生」

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35番地1

ヒューマンワークびあ2階（特非）壮生内

TEL.088-625-6999 fax.088-625-5005



NEW **こくみん Lifeサポート** こくみん共済 NEWS

「もしも」の安心だけでなく、皆さまのいつもの暮らしに、もっとたくさんの“安心”と“よかった”を。
 2023年5月、新たなサービス「こくみん Lifeサポート」のご提供を開始し、
 こくみん共済 coop がお届けする安心が大きく進化しました。
 魅力的なサービスが満載となっておりますので、ぜひご利用ください。

／ スマホでかんたん! ご利用方法 ／

ステップ 1 **アプリをインストール**



上の二次元コードを読み取り、アプリをインストール後、アイコンをタップして起動!

ステップ 2 **マイページ登録 (未登録の方)**



「マイページはこちら」から登録を行ってください。

ステップ 3 **設定完了!**



マイページID・パスワードでログイン!
「こくみん Lifeサポート」からご利用いただけます。

便利がはじまる

約18万種類のサービス(※)で暮らしに“よかった”を **プラス!!**



マイページ登録には ①組合員番号 ②「こくみん共済 coop」へ登録されている電話番号 が必要です。

(※)「こくみん Lifeサポート/生活設計サポート」の内容です。一部、ご契約の団体によって、ご利用いただけない場合があります。

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済 <全労済>

全国労働者共済生活協同組合連合会 **coop**

徳島推進本部

(徳島県共済生活協同組合)

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで、各種共済制度をご利用いただけます。

はたらくあなたの、いちばんそばに。

ろうきんは
はたらく人に
寄り添う、協同組織の
福祉金融機関。

だから、私の
メインBANK。





〈四国ろうきん〉の詳しい情報は各営業店にお電話で。

徳島支店	徳島市昭和町3丁目35-1	☎ (088) 623-1111
池田支店	三好市池田町サラダ1612-2	☎ (0883) 72-0399
徳島北支店	板野郡北島町中村字東開10-5	☎ (088) 698-1111
阿南支店	阿南市富岡町トノ町71-20	☎ (0884) 22-2132
鴨島支店	吉野川市鴨島町鴨島342-1	☎ (0883) 24-3113

徳島ローンセンター
徳島市中島田町1丁目11-1
☎ (088) 634-1000

徳島北ローンセンター
板野郡北島町中村字東開10-5
☎ (088) 698-1112